

社会福祉法人塩釜市社会福祉協議会
令和元年度第5回小規模多機能型居宅介護松ぼっくり運営推進会議
議事録

1. 日 時 令和2年1月28日（火曜日）
開会 午後5時55分～ 閉会 午後6時38分
2. 場 所 小規模多機能型居宅介護松ぼっくり
3. 出席者 畑中敬一 三上長治 永野やすえ 中村成子
（委員総数5名中4名出席）
- 松ぼっくり
早坂所長 大松澤主任
- 社会福祉協議会
山本次長 曾根課長
- 欠席者 欠員1名

1.開 会

2.あいさつ

3.協 議 （要旨）

①利用者動向 （早坂所長・大松澤主任）

- ・ 現在18名登録。女性14名、男性4名。
- ・ 要支援1 1名 要支援2 0名 要介護1 8名
要介護2 3名 要介護3 2名 要介護4 2名
要介護5 2名 平均介護度 2.23
- ・ 問い合わせ・相談・見学は3件、SONPO ケア仙塩、南東部包括C、
アークケア清楽苑より。
- ・ 1/6～、要介護1の女性のサービス開始。週3回の通所と訪問支援。
高齢者世帯で厳しいところもある。家事が満足に出来ていないよう
で、もう少しサービスを増やさなければならないかもしれない。
- ・ 1/20より支援開始予定だった要支援2の男性、1/23～仙台オープン

病院へ入院となる。奥様が元々「となりの家」利用者で、認知症が酷くなり入所し、独居となった。退院後、利用予定。

- ・ 1/28、要介護 4 の女性、和風苑へ入所となり、利用中止。松ぼっくりでは落ち着いていたが、自宅では徘徊や暴言が酷く、会話も困難となっていたことから入所を希望されていた。こちらも元々「となりの家」利用者。
- ・ 10月以降、入院・入所・死去が多く、一気に 5 名が利用中止となった。関係機関へ PR をしていきたい。
- ・ 小規模多機能型居宅介護がどのような介護サービスなのかを理解していないケアマネジャーが少なくない。どのような利用者が松ぼっくりに合うのかという面で理解が足りないようだ。
- ・ 年末に利用者 2 名と職員 1 名がインフルエンザ罹患。年明けには回復。

②行事・今後の予定 (大松澤主任)

- ・ 利用者誕生会、2月 2 名。
- ・ 2/3、節分の豆まきを予定。
- ・ 2/5、ボランティア交流会を企画。昼食ボランティア 8 名が一堂に顔を合わせる。新たにボランティアとなった 3 名は、元社協職員、松陽台の方、民生委員。
- ・ 12/1～、新人職員が配属され研修中。2月から訪問、3月から宿泊を研修予定。毎週火曜日に専門学校へ通学し、資格取得中。デイサービスでの経験もあるので飲み込みは早い。まだ若いので、社会人としてのわきまえ方も指導していきたい。人材紹介会社利用。
- ・ 12/19、さかえ保育園園児とのクリスマス交流会を実施。
(写真を披露した)

③その他

- ・ バス停を利用する方が、味勘前の横断歩道を利用せずに道路を渡る傾向があり危険に思う。
- ・ 書道教室に通う小学生が自転車で転び、看護師が手当をした。
- ・ 松ぼっくり前がサッカースクールに通う生徒の送迎バス乗り場にもなっているようで注意が必要。

(早坂所長)

今年度もサービス外部評価の協力をいただきたい。「地域かかわりシー

ト①」の各項目を読み上げるので、「はい」「いいえ」「わからない」から一つにチェックを入れて欲しい。

(各項目を読み上げ、委員が該当する部分にチェックを入れた)

(早坂所長)

職員の自己評価と今日の結果を取りまとめ、次回運営推進会議時に意見をいただきたく思っている。

(早坂所長)

町内会でハクビシン等に家庭菜園を荒らされた事例はないか？

(畑中委員)

そういう被害はある。

(早坂所長)

松ぼっくりでも寒い時期になると生ゴミを荒らされたりする。玄関先のブドウも食べられた。

(永野委員)

近所でも住宅の屋根裏に住み着いた。

(大松澤主任)

糞をしていくので不衛生だ。夜勤中に生ゴミを漁っているのを見た。

(永野委員)

食べ物も選んで食べる。トウモロコシが好物。

(畑中委員)

干し柿を吊るしているとちょうど食べ頃に狙われる。一夜でやられる。最近鉢植えの土を掘られる被害が多発している。姿を見せないなので気持ち悪い。

(畑中委員)

バス停の件、町内会役員と確認をした。移動するのであれば、坂を上った辺りにしか適当な場所がない。事故防止には移動が望ましいが、坂を上るのも問題があるとの印象だった。何かの要望があれば、町内会とし

て対応できるかどうか検討をしていく。

(永野委員)

101歳の義母、乳がんの手術をしたが元気に回復した。その後、施設へ入所することとなったが、本人をどのように説得し納得させるか、結構悩んだ。また、介護3以上であれば施設を申し込みできるが、そこまで至らない人はどうすればいいのか分からなかった。坂病院から紹介された施設を全て当たって見たが、その特色はさまざまであり、選ぶ基準については、職員の印象が良いところを一番とした。結局、介護度2でも入れる恵愛ホームに決まった。納得させる説得については、「大きな手術をしたのでリハビリのできるところへ移る」と説明し入所したが、違和感があったようで反抗的な態度を取るようになった。面会に行くと一緒に帰ると言って困らせる。後日、施設から「帰りたいたいと言っているので、ちゃんと説得してください」と電話がきた。そして義母に「高齢なのでここで暮らしてください」とストレートに気持ちを打ち明けたが、「長男夫妻が自分を看るべき」と反抗してきた。私自身が置かれている状況や同じく高齢の近親の状況などを話し説得した。次の面会時、手紙をもらった。それには「今までありがとう。今まで気ままばかり言っすいません。私はここで生きていくことに決めました」と書いてあった。胸が一杯になった。

次回 3月27日(金) 18:00～